



一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butsuryu.or.jp

News Release

平成 27 年 10 月 23 日

平成 27 年度

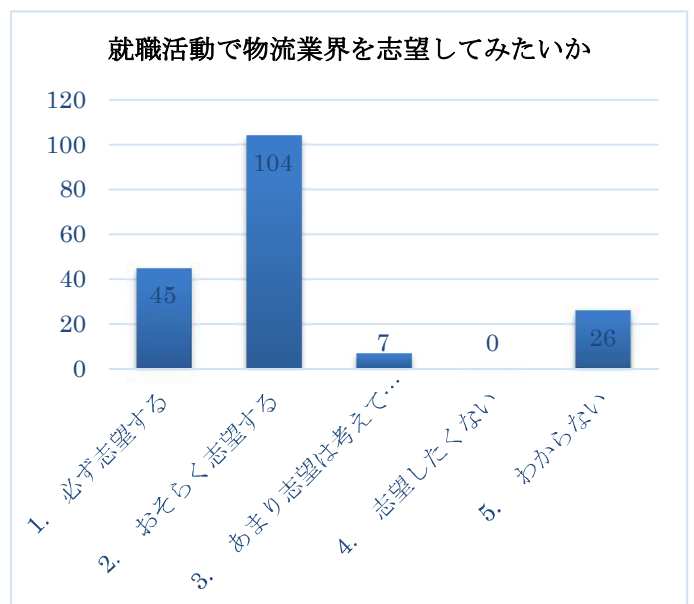
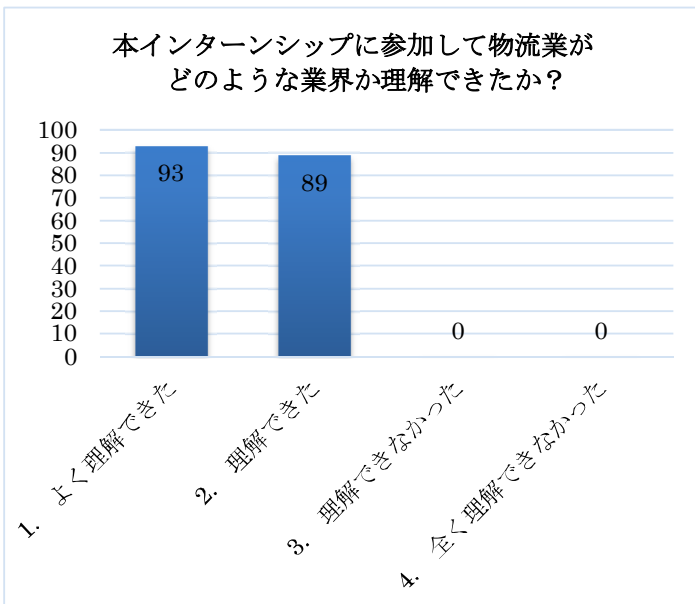
第 2 回「ロジスティクス PR グループ 2015～物流いいところみつけ隊～」を開催

(一社)日本物流団体連合会(工藤泰三会長)は、10月22日、尚友会館において、人材育成・広報委員会のWG「ロジスティクス PR グループ 2015～物流いいところみつけ隊～」を開催し、会員企業・団体の若手社員 16 名が出席した。

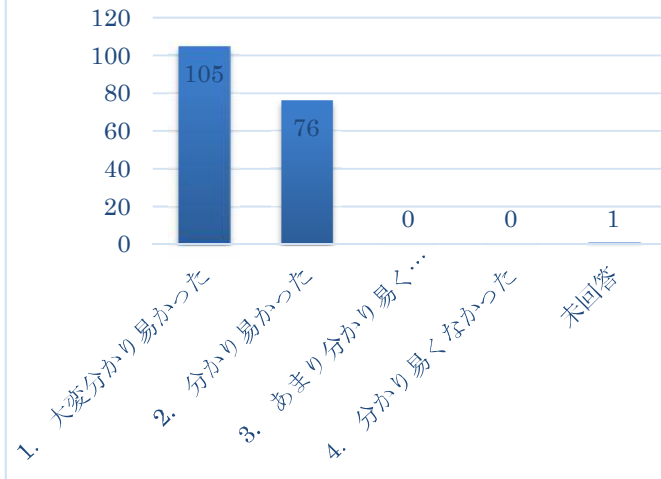
この WG は若手社員の発想を活かして、物流業界のイメージアップ方策を検討することを目的として結成され、本年度で 3 代目となっている。

当日は 9 月 7 日～9 月 11 日の 5 日間で開催した「第 2 回物流業界インターンシップ」の報告と次年度に向けた改善点についての話し合いを中心に行い、活発な意見交換がなされた。特に、最終日に行うグループワーク・座談会に対しての課題が検討され、次年度はより参加学生に配慮したプログラムにしていくことが確認された。

また、本インターンシップ終了後に行った学生からのアンケート結果では、参加学生全員が「物流業界に対する理解が深まった」と回答し、業界の認知度向上のためにも改めて本イベントを継続していく必要があることを認識した。「物流業界に志望したいですか」という質問にほとんどの学生が「志望したい」と回答するなど、物流業界の魅力が十分に伝わった結果となり、本活動の効果が明らかとなった。その他、「インターンシップの内容」に対する質問には参加学生全員が「分かり易かった」と回答。各社の工夫したプログラムに対する学生の満足度は高く、業界の理解の一助となった。



インターンシップの内容について
(担当者からの説明、解説、見学・体験内容)



その後、来年1月16日に開催される「第2回物流業界研究セミナー」のおおまかな概要説明を行った。参加企業は前年度より多く30社を超える見込みであり、より多くの学生に物流業界に触れてもらうためにも告知強化を各社に依頼し、母集団形成に努めていく。

最後に村上事務局長からみつけ隊委員に対して、今後は「小中高生を対象とした物流業界認知度向上施策」について、検討を進めてほしいとの要望が出された。これは大学生に対する‘寄附講座’‘物流業界インターンシップ’‘業界研究セミナー’といった物流連の活動とは別に、「高校生以下の若年層に、物流業界の重要性を理解・認識してもらうには、如何なる取り組みをすべきか？」ということについて、若手社員の斬新な発想から検討を進めてもらいたいという主旨であるとの説明がなされた。

今後WGでは、「第2回物流業界研究セミナー」のプログラム作りと新たなテーマとなる「小中高生を対象とした新たな取り組み」について検討を図っていく。



WG全景